

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス  
エンカレッジ・スクール2

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

R8 年

2 月

9 日

法人（事業所）理念		○社会スキルの獲得　○コミュニケーション能力の向上　○学習能力の向上					
支援方針		○一人ひとりの個性、困りごとに応じた個別支援計画書を作成し、目標達成に向けて支援します ○利用者・保護者の気持ちに寄り添いながら、家族支援を行います ○安心した環境の中で、安全かつ楽しく過ごしていけるよう支援します					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	○基本的な生活習慣の確立 ・生活リズムの安定・来所時の健康チェック ・トイレトレーニングの支援					
	運動・感覚	○感覚統合支援 ・5 感を使った遊びや活動、音楽療法を通して、感覚統合を促進 ○運動支援 ・歩行や走行、バランスなど基本的な運動遊び(サーキット運動等)を通して体力作りや筋力の強化 ○音楽療法 ・リトミックや音楽療法を用いて、リズム感を養う					
	認知・行動	○認知的発達支援 ・色や形、数や文字など、パズル等を使用して認識面の発達を支援 ○行動支援 ・簡単な指示を理解し、行動できるように支援する					
	言語 コミュニケーション	○言語発達支援 ・簡単な言葉を使い、コミュニケーションをとる練習や、絵本の読み聞かせや絵カード等を使って、語彙力を高める ・ジェスチャーや表情、ボディーサイン、絵カード等で、言葉以外でも自分の意思を伝える方法を学ぶ ・リズムにのせて発語を促し、正しい発音ができるように支援する					
	人間関係 社会性	○基本的なルールの理解 ・他者との関わりを学ぶ活動を取り入れる ・順番を守るなど、基本的な社会のルールを学ぶ機会を設ける					
家族支援		定期的に現状を共通理解し、支援方法や内容について確認をする。また具体的な取り組みについて話しあう			移行支援	具体的な移行先（保育園・幼稚園・学童保育）との調整、移行先などを保護者と一緒に考える	
地域支援・地域連携		保育所、幼稚園等や、相談支援事業所、利用者の併用事業所と連携し、必要に応じて話し合いの場を設ける			職員の質の向上	定期的な施設内研修、オンラインを含めた外部研修へ積極的に参加できる機会を設ける	
主な行事等		季節の行事（七夕・ハロウィン・クリスマス・お正月・節分など）、防災訓練（火災・地震・不審者対応）、戸外活動（散歩・公園等公共施設の訪問など）					